

昌子の広場 第32報

和泉市無所属市民派議員

小林昌子

和泉市緑ヶ丘 2-13-10

自宅 Tel(Fax) 0725-54-2626

事務所 Tel(Fax) 0725-53-4451

Email masakokob@yahoo.co.jp

http://masako-hiroba.info/

ホームページもご覧下さい

yahoo の昌子の広場で検索出来ます。

<この会報は再生紙を使用しています>

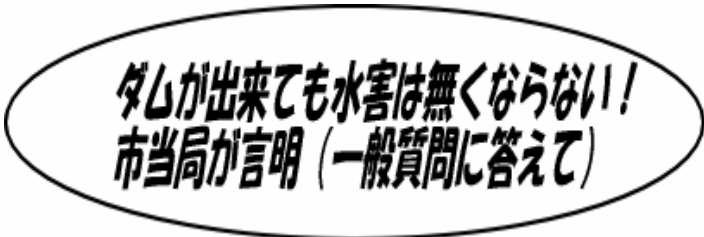


2004年4月号



目次

・第1回定例会一般質問	P1-2
・市民の広場、ダム反対ビデオ上映会	P3
・泉州東部農用地工事状況、昌子の広場	P4



H16年第1回定例会一般質問

定例会で3つの質問を行いました。

< 榎尾川ダムについて >



ダムイメージ図

- ・ダムと河川改修でも水害は防げないこと
ダムの効果はS57年の水害時の規模で10%以下
- ・市民にその事を正確に伝えていないこと
ダム通信ではダムが出来れば100年に一度の大雨にも対応可能と広報
- ・ダムの費用対効果の計算に大きな誤りがあること
S57年の水害の実際の被害は46億円。
ダム計画では588億円と想定。10倍以上の水増し
- ・その結果ダムは経済的には成り立たないこと
-- 質疑 --

< 榎尾川ダムについて >

・廃止予定のいびき野調整地について

< 質問 > 河川の50mm 対応が終わった時にこの調整地を住宅地に転用予定と聞いているが、この調整地の治水効果を検証したのか。

< 答弁 > 大阪府に確認中である。

< 要望 > 既に前回の定例会で質問している。早急な対応を望む。

・ダムの治水効果について

< 質問 > ダムが出来、河川が100年対応が出来た時には、ダム計画の契機となったS57年の大雨に対応可能か

< 答弁 > 対応可能である

< 質問 > 対応可能とは水害は起こらないということか

< 答弁 > 榎尾川からの氾濫は防止できるが水害は無くならない

・市民への説明について

< 質問 > ダムの広報紙である榎尾川ダム通信には治水効果を大々的に説明しているが、水害が無くならない事は説明されていない。市民に正確に説明する責任があるのではないか

< 答弁 > 大阪府に伝える

・ダムの費用対効果について

< 質問 > S57年に起こった水害の被害額は

< 答弁 > 46億円である

< 質問 > S57年の大雨は何年に一度の大雨か

< 答弁 > 大阪府に確認する

< 質問 > 確認しなくとも、最大時間雨量や総雨量からして、10年に一度程度の大雨である。それを前提にしてダム計画ではその程度の大雨が降った時の被害をどう想定しているか

< 答弁 > 10年の大雨の被害は588億円と想定している

< 質問 > 実際の被害の10倍以上も被害があるとみている。この被害想定を前提にダムは投資に比べて被害額の削減効果が大きいとして、ダムは経済的にも効果があると言っているが、これは全くの誤りである。

更に100年に一度の大雨の時の被害をダム計画では4,745億円と想定している。この被害額は和泉市の一般会計予算の9年分に相当する。このようなことが考えられるか。大災害の実際の被害を調べたところ平成12年の名古屋市の豪雨災害は名古屋市の1/3が浸水した伊勢湾台風の災害に次ぐ被害があったが、その時でも被害額は7,267億円である。この時の浸水面積は今回ダム

の100年に一度の大雨で想定しているもののに30倍にもなっている。このことからして今回ダム計画の被害想定は余りにも過大すぎ、この被害を前提にしたダムの費用対効果は誤魔化しといえるものである。

見解は

<答弁>大阪府に確認する

・ダムの予算と進捗状況について

<質問>来年度の大阪府の関連予算は

<答弁>大阪府の予算で344百万円、土地開発公社資金で700百万円が計上されている

<質問>工事進捗状況は

<答弁>進捗率は平成14年度末で工事用道路が6%、用地買収は5%である



進展しない取り付け道路工事状況

<住基ネットについて>

平成15年8月25日
住基ネットが
さらに便利になります



・住基ネット稼働後当初の狙いが発揮されていない
住基カード発行予定枚数4,500枚に対し半年経過後も発行枚数は121枚。全くこのカードは市民から評価されていない。又どこでも住民票が取れるという住民票の広域交付も158件に止まっている。

・新たに始まった公的個人認証も不明な点多し
公的個人認証を申請したのは稼働後僅か6件。これも住基カードと同様な運命をたどるのでは

・住基(市内)システムのセキュリティーに問題
-- 質疑 --

・住基ネット稼働後の状況について

<質問>住基ネット稼働後の住基カード発行枚数、住民票の広域交付の件数は

<答弁>本年2月末でカード枚数は121枚、広域交付の件数は158件

<質問>このシステムに要した費用は

<答弁>導入に伴う一時費用に5,300万円、運用費は人件費を除いて年間500万円

<質問>具体的な効果は

<答弁>年金などの現況届けやパスポート等の各種申請に住民票の添付が省略化されている

<質問>住民票の発行枚数はどうなっているか

<答弁>H13年9月から翌年2月まで61,267枚、H14年およびH15年の同じ期間の発行枚数は63,993枚、58,663枚である

<質問>住基カード枚数の想定4,500枚に対し、実績は余りに少ない。このようなシステムに先程の投資は費用対効果の面で大いに問題では。

<答弁>カード発行枚数は当初計画の達成が困難であり、計画を2,000枚に修正する

<質問>現在の1ヶ月の発行枚数は10枚以下で、切り下げたとはいえこの枚数の達成は到底不可能と考える。新しい施策があるのか

<答弁>特になし。今後も引き続き、カードのPRや付加価値の検討を行っていききたい

・セキュリティー問題について

<質問>長野県の住基ネット侵入テストの結果が公表されたがこれについての和泉市の認識は

<答弁>総務省から市内LANからコミュニケーションサーバーへの侵入は成功しなかったし、住基ネット本体の個人情報への危険性も確認されなかったとの通知があった。従って特段の対応は取っていない

<質問>確かにコミュニケーションサーバーには侵入出来なかったが、それよりもっと重要な個人情報を持っている従来の住基サーバーや国保システムには侵入の危険性があるとしている。

事実市内では無線LANに暗号化がされていない等セキュリティーについては十分ではないと考えるが

<答弁>無線LANの問題は指摘後即対応した。引き続きセキュリティーの強化に努めたい

<質問>セキュリティーについて外部監査を実施する予定はないか

<答弁>本年2月情報セキュリティーポリシーを策定し、総務省から示されたセルフチェックリストによるチェックを行っている。外部監査の必要性は十分認識しているので早期実施に向けて検討したい

<要望>市内情報のセキュリティー問題は、市内のIT化の進展に伴いますます重要な課題となる。一度問題が起これば全ての責任は市長が負わねばならない。総務省の指示に従っていても免責されない。外部監査を早急に実施してもらいたい

<小地域ネットワーク>

・子育てサロンについて

<質問>小地域ネットワーク活動の中で「いきいきサロン」はよく知られているが、「子育てサロン」については十分な認識が得

られていないと思うが

<答弁>「子育てサロン」は子育て家庭の親子など地域住民が多様な活動を通じて、子育てを楽しみ仲間作りを行う活動であり、本市では緑ヶ丘、青葉台で実施されている



緑ヶ丘子育てサロン

・小地域ネットワーク補助金について

<質問>小地域ネットワークの補助金はどのように配分されているか

<答弁>事業費全体で1,000万円。これを1校区毎に20万円づつ配分し合計600万円、残り400万円を各校区の活動実績に応じ配分している

<質問>現行の配分方式では活動すればするほど経済的に大変になる問題がある。又実績報告書には領収書の添付がされていないが

<答弁>配分方式は社会福祉協議会で平成16年度に見直しを行う予定である。領収書の添付については社会福祉協議会と相談したい

市民の広場

昌子の広場掲示板から

<榎尾山 参道の大木を伐採か>

昨日3月21日榎尾山へ登ったおり道路両側の木にことごとくひもが巻かれていました。伐採する木を選定したものと推測します。

ダム建設予定地を過ぎると一車線に細まりSカーブに小さな橋があるところ、杉の大木が数本あり参詣者に荘厳な趣を供しています。山深いところに来たんだなぁと実感できるところです。これらもすべてひもが巻かれて伐採待ちのようです。観光資源を撤去して観光客の便宜をはかるつもりでしょうか。

それともどうせダム建設するんだから先に切り取って売り飛ばせと考えているのか。

道路の拡幅で補償金がかっぱりの地権者と土建屋はうれいでしょうが失われた自然とは永久にバイバイです。



紐が巻かれた杉

清水の滝より上流のゆるやかな地勢に天然記念物クラスの杉の巨木天然林があったことを知るひと今では少なくなりましたけれど、切り株の大きさをみてどうして市役所が乗り出して守らなかったんだろう、遊歩道を整備すれば和泉市有数の観光資源になったはずなのに！

惜しくてたまりませんね。と同時に精神的なよりどころを失った感じがいまだにしています。

残り少なくなった大木と自然とを守るようみんなで役所へ圧力をかけてゆきましょう。

榎尾川ダムビデオ上映会開催！

この清流にダムはいらない

この素晴らしい自然を破壊し、税金を無駄遣いするダム計画を見直そう！

市民の皆様ご存じでしょうか！



現在榎尾川上流に治水ダムが建設されています。15年の歳月をかけ、総工費130億円のダムが進行中です。

この計画にはダムの専門家も大きな疑問を示しています。極めて厳しい財政の中で多くの福祉が切り捨てられています。このような時に税金を無駄にするだけでなく、貴重な自然を破壊するダム計画を許して良いのでしょうか。榎尾川ダムの問題を分かりやすく市民の皆様にお伝えするためのビデオが完成しました。

長野県の田中知事もこのビデオで依然として無くならない巨大公共工事の矛盾を指摘しています。

- ・日時 平成16年4月21日(水) 10:~11:
 - ・場所 小林昌子事務所 緑ヶ丘住宅中央交差点北西角
 - ・TEL(FAX) 0725-53-4451
- ご希望の方にはビデオ上映会后、ダム建設予定地をご案内します。

泉州東部農用地工事状況

泉州東部農用地整備事業の工事状況を見てきました。議会でこの整備事業の問題を指摘してきましたが、直接工事状況を見て更にその感を強くしました。このような巨大な橋が建設中です。緑の山中にいかにも似つかわしくない道路が巨額の費用で建設中です。



完成した小川西橋



建設中の橋脚

緑を切り開いて農地と称して広大な平地を造成中です。工事の人に聞いた話では先日の大雨で堤が崩落したそうで、適切な水抜きがなされなかった結果だったとか。この地に耕作の為に、他府県も含め多くの人を訪れるのか極めて疑問です。



緑を削って作られた広大な農地

昌子の広場

<昌子の日記>

- 3/1 和泉中央駅会報配布、本会議、エル25 感謝の集い
- 3/2 和泉中央駅会報配布、民生企業委員会傍聴
- 3/3 和泉中央駅会報配布、産業建設委員会傍聴

- 3/4 総務文教委員会
- 3/5 集合住宅NEXT21、大阪府環境情報センター見学
- 3/6 女と男のフォーラム
- 3/8-9 予算委員会
- 3/10 予算委員会、市政相談会
- 3/11-12 予算委員会
- 3/13 万葉講座(事務所行事)
- 3/15 信太駅会報配布、子ども家庭サポーター会議
- 3/16 和泉府中駅会報配布、オアシスプラン学習会
- 3/17 議会運営委員会
- 3/18 緑ヶ丘小学校卒業式
- 3/19 ピースウォーク準備
- 3/20 ピースウォーク、市民病院内覧会、イラク写真展
- 3/22 本会議
- 3/23 和泉中央駅会報配布、保育サポーター会議
- 3/24 本会議、市議会便り編集委員会、ごみ減量審議会、市政相談会
- 3/25 調整地見学
- 3/26 商工会議所10周年記念講演会、文化振興財団理事会
- 3/27 環境くらぶ総会、いきいきサロン
- 3/28 ダム定例会、障害者差別学習会
- 3/29 和泉府中駅会報配布
- 3/30 北信太駅会報配布、地震セミナー
- 3/31 在宅介護あれこれ、EMボカシ作り(事務所行事)

<事務所行事> いずれも小林昌子事務所で
連絡先 自宅 TEL 0725-54-2626
事務所 TEL 0725-53-4451

万葉講座

- ・講師 大高勇さん いずれも午後2時より
- ・26回 5/8(土) 万葉の花鳥風月 花Part2
- ・27回 6/12(土) 万葉の花鳥風月 風月Part1
- ・28回 7/10(土) 万葉の花鳥風月 風月Part2

福祉講座(参加費無料)

- Part2 老人保健施設ザ・シーズン見学会
- ・日時 4月28日 午前10時から

ちぎり絵講座

- ・4月14日(水) 13-16時
- ・講師 西原志満子
- ・参加費 実費 千円程度

パソコン講座(参加費無料)

- ・毎週 木、土曜日 14時から約2時間
- パソコンが初めての方もどうぞご遠慮なく。初めてこられる方はご連絡下さい

市政相談会

- ・第2、4水曜日 20:~21:30
- この時間帯で都合のよい時間にお越し下さい